

平成30年度 行政評価表：上下水道部管理課

【Plan】計画 / 【Do】実施																	【Check】評価 / 【Action】改善													
施策名	事業名	事業・取組概要	事業評価の活動指標(目標・実績)						事業評価の成果指標(目標・実績)						H29年度	H30年度		事業成果の評価		予算・コストの評価		見直しの方向性(担当者評価)								
			指標名等		H29年度		H30年度		指標名等		H29年度		H30年度		決算額	予算額	決算額	成果向上	評価の理由	コスト削減	事業	1次評価(担当者評価)		2次評価						
			指標	単位	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	指標	単位	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	(千円)	(千円)	(千円)	余地はあるか	理由	余地はあるか	評価	事業評価	事業評価	評価の理由	R2年度予算要求の方向性	所屬長評価
下水道等の整備	公共下水道水 洗化普及促進 事業	・毎年「下水道の日」として、供用地区 内の未接続世帯を戸別に訪問し、水洗 化への理解を求める。	未接続世帯 への訪問件 数	件	400	100	25%	100	89	89%	水洗化完了 人数	人	28,550	29,251	102%	29,250	29,281	100%	59	64	34	低	経済的な理由で接続が 遅れているところが多 く、成果向上の余地は 少ない。	なし	必要最小限のコストに より実施しており、これ 以上のコストの削減は できない。	維持	未接続世帯へ戸別訪問 を実施し、水洗化率を 向上させる必要がある ため。	九州地方及び佐賀県の下水道 協会会費については、規程によ り支払っているため、例年並。	維持	個人の経済的理由で成果の向 上を望むことが難しいが、引き続 き下水道への接続依頼・理解を 求める。
下水道等 の整備	浄化槽設置促 進事業	浄化槽の設置促進を図るため補助金を 交付し、個人の経費負担の軽減を行 う。 ○事業の手順 ①補助金交付申請書の提出 ②補助金額の決定 ③浄化槽設置工事 ④完了報告書の提出 ⑤完了検査 ⑥補助金額の確定 ⑦請求書の提出 ⑧補助金の交付	浄化槽設置 補助金額	千円	27,638	17,788	64%	23,170	24,450	106%	補助金交付 による浄化 槽設置基数	基	66	47	71%	60	65	108%	17,852	24,826	24,450	低	補助金の枠内でし か対応を行って いないため。	なし	補助基準が定めら れており、それに従 い支出しているた め。	維持	公共下水道、農業集落 排水の整備区域以外の 汚水処理については、 浄化槽を設置するしか ないため、事業を維持 する必要がある。	浄化槽設置整備事業補助金に ついては、国・県・市で1/3ずつ 補助金を交付しており、国につ いては、5か年(令和2～6年度)計 画で補助を行う。 伊万里市は浄化槽の普及率が 他市町村と比べて低いことが課 題であり、その改善のため来年 度においてはより積極的な補助 を行うことを念頭に予算要求を行 う。	維持	浄化槽設置申請者(個人)への 補助金の支出が主な業務であ り、今後も適正な予算要求を行 い継続する。